報告第２号

令和４年度事業計画について

はじめに

コロナウイルスが社会や経済に与える影響は依然として大きく、感染拡大によって自粛や活動抑止が続くことを常に想定しながら、公益社団法人習志野市シルバー人材センターが社会に求められる役割［高齢者の多様な社会参加活動を援助し、生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与する］を果たすべく事業計画を策定しました。

令和４年度事業計画基本方針

平成 30 年度に策定した第二次中期基本計画（令和元年度～令和 5 年度）で掲げた 4 つの重点施策（会員の拡大/就業機会の拡大/安全・適正就業の推進/運営体制の充実）に基づいた事業への取り組みを前提として、令和４年度は特に次の 7 項目を最重点事項として位置付けました。

1.　会員の拡大

数値目標：新規入会者数 240 名

シルバー人材センターの発展には、会員の拡大は不可欠です。新規入会者の促進はもとより、退会会員を減らすことについても取り組んでいきます。

（1）　令和２年度から拡充した出張入会説明会の開催数を更に増やします。また、定例入会説明会の月 3 回実施を継続していきます。

（2）　女性会員数の伸び悩みは、当センターの長年の課題となっています。令和４年度は女性限定入会説明会の開催を増やし、一層の入会機会の拡大に努め、女性の会「夢の輪」の活動も継続します。

（3）　就業以外においても活動の場がある組織づくりを行い、退会の抑止に努めます。

2.　就業機会の拡大

数値目標：受託事業実績プラス 1.5%（対前年度決算対比）
派遣事業実績プラス 25%（対前年度決算対比）

就業機会の拡大は会員の拡大とともにセンター事業の両翼であり、並行して取り組む課題であります。

（1）　令和 3 年度に実施した会員状況調査の結果を活かし、多様な就業機会に応えられる派遣事業も更に推進していきます。

（2）　顧客を対象としたアンケート調査を実施し、顧客満足度、顧客ニーズの把握に努めます。

（3）　就業開拓員ならびに職員による事業所等訪問活動を通じた新規受注の開拓に努めます。

（4）　新規独自事業の調査・研究を進めます。

3.　設立 40 周年記念事業

令和 3 年度第 8 回理事会（令和 3 年 11 月 24 日開催）において、設立 40 周年記念事業を令和 4 年度に開催する方針となり、実行委員会を立ち上げました。

（1）　実行委員会が中心となり、会員の協力のもと、記念式典等の記念事業へ取り組みます。

（2）　記念事業を地域社会とのつながりを深める機会ととらえ、各種広報媒体の活用による PR や地域貢献活動を推進します。

4.　魅力あるセンターづくり

総務部会が令和 3 年度に実施した会員アンケートの結果、親睦活動（主にサークル活動）の立ち上げが決まりました。

（1）　親睦活動（主にサークル活動）の立ち上げに向けた要綱の整備等を行います。

（2）　就業以外でも生きがいを見つけるきっかけづくりができ、会員同士のつながりを深められる組織を目指していきます。

5.　適正就業への取組み

令和 3 年度に千葉県シルバー人材センター連合会による個別指導、労働局による事務指導が実施され、適正な契約、適正な就業について課題が示されましたので改善に向けた取り組みを実施します。

（1）　平成 28 年に厚生労働省と公益社団法人全国シルバー人材センターにより作成された「適正就業ガイドライン」の周知徹底とガイドラインに基づく

契約形態の見直し、改善等を発注者と協議しながら取り組んでいきます。

6　安全対策の強化

傷害事故、賠償事故ともに多発した令和 3 年度の状況を踏まえ、会員の安全、健康意識の向上を図るべく各種対策を図り強化につなげていきます。

（1）　安全管理委員会ならびに職員による就業先の巡回を増やし、

「安全はすべてに優先する」

「安全なくして就業なし」

以上の 2 つの意識付けを啓蒙していきます。

（2）　各種会議、集会の場を利用し、外部講師を招いての安全講話、自転車運転等の安全講習を実施します。

（3）　安全、事故に係る情報を、事務局だよりや SMS（ショートメッセージサービス）を通じて会員個人に対しても発信し、安全意識の向上と事故防止に努めます。

7.　財政状況の改善・運営体制の充実

公益法人に求められる収支相償を満たすべく、安定した収入の確保と効果的な支出の精査を進めていきます。

（1）　センター事業の安定運営のため、財政基盤の強化、補助金の確保、事務の効率化等を推進します。

（2）　令和 5 年 10 月 1 日から開始される適格請求書等保存方式（インボイス制度）への対応と研究を進めていきます。

（3）　個人情報保護に関する法令やインボイス制度の導入など社会構造の変化に対応すべく、役員、職員が理解を高めるよう講習会等を開催し、法人の導き手としての知識と意識の向上に努めます。

ＳＤＧｓに係る取組の推進

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会等がＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）を推進しています。当センターも対外的に取組むことにより、地域の方々や自治体などに対して社会への貢献度を認知していただくとともに、センターへの信頼度の向上、更には会員拡大、就業機会の拡大、そして自らも持続可能な組織へと発展することにつながるよう推進してまいります。